
奈良県大芸術祭実行委員会 第11回総会

奈良県障害者大芸術祭実行委員会 第6回総会 議事録（要旨）

1 日時：令和2年7月7日（火）15時00分～16時00分

2 場所：奈良県文化会館集会室 A、B

3 出席者：荒井会長以下 実行委員会委員11名（代理出席含む）

4 議事：

第1号議案 奈良県大芸術祭実行委員会 令和元年度決算報告

第2号議案 奈良県障害者大芸術祭実行委員会 令和元年度決算報告

第3号議案 奈良県大芸術祭実行委員会 令和2年度収支補正予算（案）

第4号議案 奈良県障害者大芸術祭実行委員会 令和2年度収支補正予算（案）

第5号議案 令和2年度「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」実施計画（案）

5 意見交換：「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」の一本化検討について

資料に基づき、事務局から、第1号から第5号議案について説明した。その後、第1号から第5号議案について採決を行い、全議案について全員一致で承認された。委員からは次のような意見があった。

- ・両芸術祭の実施計画案について、コロナ渦の状況を踏まえ「一部期間延長になるイベントもあるため、開催時期については流動的にみてもよいのではないか。」「期間内でもイベントのやり方を考えて実施していくことが大切。」という意見があり、年中通した文化芸術活動を奨励していく方策も考えつつ、今回の両芸術祭については弾力的な日程で、やり方を工夫しながら実施していくこととなった。
- ・両芸術祭の一本化検討については、「『障害者』の表記が消えても色んなイベントでそのようになった経緯や趣旨を説明すること、参加の窓口を広げていくことが大切」という意見があったが、統合されただけでは無くなった印象を与えるため、障害のある人もない人も文化活動を一緒にやろうということを表せる言葉・名称について検討を進めていくこととなった。

以上